

シラチャ校だより

泰日協会学校シラチャ校
2025. 4. 18



「わくわく感」と、「確かな進歩」が実感できる学校をめざして

シラチャ日本人学校 校長 藤枝茂雄

わくわく感と確かな進歩の実感が繰り返される学校生活を

新たな 2025 年度が始まった。この学校に赴任して 2 年が過ぎたが、これまでに掲げてきた以下の目標は、現時点ではかなり高い次元で達成されつつあるように手ごたえを感じている。

- ① 赴任した先生方がシラチャ日本人学校を去るとき、子供たちや保護者から心から惜しまれる先生になるように努力すること。
- ② 国内の教育の現状に対する課題意識をもち、先進的、提案的な取組によりその解決モデルを実現すること。
- ③ 国内と同等の教育ではなく、同等よりも高いレベルの教育をスタンダードなものとして実現すること。

これらの目標を実現するために、2024 年度には、中学部最高学年の英語における総合的プレゼンテーション活動の TED×Sriracha を最高到達点の具体とした。そして、そこに向けて 9 年間の義務教育学校としての学びを逆向き設計する「シラチャ・リポジトリ構想」を教員の間で共有した。

さらに、これらの活動の核となる「総合的な学習の時間」の探究的な学びを充実させるように、「シラチャ・ペディア 2024」を 2024 年度末までに第 1 巻から第 3 巻まで合わせて 300 話を作成し、教員、児童生徒、保護者へのオープンアクセスとした。



泰日協会学校シラチャ校(シラチャ日本人学校)正門付近

そのうえで、シラチャ祭を、探究的な学びの「年度中間時点での各学年での最高到達点」として、教員の特技や能力も含めて「総力戦」として、成果物の発表の場となるように実施してきた。

このような、教育活動については、年度末の学校評価でも非常に高い結果として数値化され、理事会でもシラチャ校の先生方の「チームワーク」と「特色ある教育活動」について非常に高い評価をいただいたところである。

上記のような積み重ねをさらに充実させるために、今年度目指していきたいのは、学校内の発表や、日系協力企業等への校外学習活動、保護者参観等の場における双方向の学びの充実である。つまり、「発表する側」と「聞く側」という二極化された関係の場ではなく、両者が対話的、双方向的にインタラクティブ（相互作用的）なコミュニケーションを成立させた学習の場づくりを進めることである。



モン族の住むドイプイ村で伝統的な民族衣装に着替えて記念撮影をする中学部8年生の生徒たち（2024年度修学旅行 チェンマイ近郊）

幸いにも、一昨年からQRコードを活用した保護者の個人端末からのコメントの集約を含んだ学習発表会（授業参観）や、ヤマモリ社など現地日系企業の協力による食品開発に関する対話型発表会、現地校交流におけるポスターセッション形式による英語での発表や質疑応答の導入など、先進的で提案性のある活動が多く蓄積されている。

それらを実現するための大きな力はマンパワーである。先生自身が自ら伸びようとする姿を見せることで、「伸びようとする児童生徒」は、その姿に惹かれて寄ってくるのである。



アユタヤで最も美しい遺跡とされるワット・チャイワッタナーラムを、タイ族の伝統衣装のチュット・タイを着て見学した小学部6年生の児童たち（2024年度修学旅行 アユタヤ）

かつて、教育実習の最終日に、中学生が「意味ありげな言葉」を実習校の先生に発した話を、その場に居合わせた中学生から聞いたことがある。それは、「先生、実習期間中、先生は、僕たちにはすごく優しくなったけど、優しいだけじゃだめですよ」という言葉である。すでに、中

学生ならば、先生としての生き方、在り方に、自分もそうなりたい、そんな生き方、働き方をしたいという「見習うべき、あこがれるべき、モデルかどうか」の鑑識眼を無意識に働かせていることを示唆している言葉だと感じた。

このことは、大人の社会でも同じらしく、「新入社員の離職率の多い部署には、その部署の直属の上司自身に自ら伸びようとする姿勢が欠如しているケースが多い」という話を企業の方から聞いたこともある。

職場の伝統は「マンパワー」の積み重ねで築くものである。それは、積み木と同じで、築くまでの道のりは険しいが、壊すのは簡単である。そうならないように、OJT（職務を通じた研修、職務と研修の同時進行）により、これまでの蓄積を受け継ぎながら、子供たちにとっての「わくわく感と確かな進歩の実感が繰り返される学校」、保護者にとっては、子育てという大切な時期に通わせてよかったと、記憶に残る学校」、先生方にとっては「シラチャ校でしかできないような実践力を身に付けてもらって、次のポジションやステップへのたしかな橋頭保（きょうとうほ）となる学校」にしていきたいと考えている。

2025 年度向け 泰日協会学校シラチャ校 学校経営方針

1 校訓

・「あかるく なかよく たくましく」

2 教育目標 知徳体のバランスの取れた全人教育+国際性

・創意工夫し、進んで学ぶ(知育) ・自分と友達の良さに気付く思いやり(徳育)
・心と体を鍛え、命を大切にす(体育) ・広い心で考える豊かな国際性(国際性)

3 目指す学校像 「選ばれる日本人学校」としての魅力をもった学校

- (1) 安定性と先進性を有し、在外教育施設としての総合的な比較優位を有した学校
- (2) 日本国内の教育課題や教育現場の課題(働き方改革を含む)に対して、具体的な改善モデルを示すことができる学校
- (3) 在外教育施設、及び泰日協会立の「インター校」としてふさわしいステータスが、内外に示せる学校

4 目指す子供像

- (1) 世界の人たちと堂々と渡り合えるグローバルな学力、発表力(表現力)、行動力、生活習慣を身に付けた子供
- (2) 世界の中の日本、及び日本人としての理解を深め、アイデンティティ(日本人らしさの自覚や帰属意識)を含めた、日本人として「生きる力」を再構成していく子供

5 「選ばれる日本人学校」に向けた具体的なマネジメントのアクションプラン

- (1) 安定性と先進性を有し、在外教育施設としての総合的な比較優位を有した学校

①先進的・提案的なモデルとしての教育実践にすべての教員が積極的に取り組む学校

ア.「自ら進化し続ける教員」を実証すべく、先進的な ICT 活用や指導スキル習得と活用による提案

的な授業実践

- I. シラチャ・リポジトリ構想による「総合的な学習の時間」の小中連携の高度化モデル
(各教員が「現地教育実践報告」と関連付けて実践モデル化する)
- II. 「シラチャ・パディア 2024」「わたしたちのまち タイ・シラチャ」など、学校作成の現地理解教材等の改訂作業を通じた、創造的な授業モデル、校外学習・修学旅行モデルの開発
- III. 現地日系企業との双方向のコミュニケーションによる、タイにおける企業の取組の教材化、単元化の提案モデル
- IV. 授業参観やシラチャ祭、現地校や国内学校との交流等における、生成 AI をはじめとする ICT 活用による授業展開、成果物の表現方法の可能性の提案モデル
- V. 国際バカロレア(IB)教育(小・中学校段階対象)の指導理念や方法を取り入れた「生きる力」育成のための実践モデル(IB 教育の ATL(学びへのアプローチ)の導入など)
- VI. 双方向型、対話型のコミュニケーションを、学校、(教員—児童生徒)、保護者、校外学習関係機関等の間に成立させた「シラチャ型教育コミュニティスクール」を目指す学校【新規】

②「日本の公立学校のよさ」を大切にしながら、「在外」ならではの国内学校以上の教育成果物が示せる学校

- ア. 一人一人を大切にし、すべての子供たちに様々なチャレンジの機会を保障
 - I. 児童生徒のコンクール出展、英語検定等の資格取得の積極的な推進
- イ. 「学びの個別最適化(個人単位)」と「学びの全体最適化(学級・学年単位)」の使い分けによる「総合」や「教科」での高いレベルの成果物の実現
 - I. 個別に最適化された探究学習などの成果物発表の場の充実
- ウ. 科学的データに基づく教育効果の分析と、全教員の活用スキルの向上
 - I. NRT(Norm Referenced Test:集団基準準拠テスト=相対評価による標準学力テスト)の結果等について、個別の年次経過を根拠とした学習指導と評価
 - II. 学級集団形成評価へのアセスの活用

③2023 年度 ONESQA 評価の「改善指摘事項」に対する 2028 年度 Excellent(最高評価)取得に向けた改善行動を継続する学校

- ア. 全体探究だけでなく、個別の探究学習の充実
- イ. 国際理解教育における対象国の拡大
- ウ. 個々の探究的な学びの形成的評価の充実
- エ. 学力調査等のデータの組織的な活用
- オ. 整備されている ICT 環境の機能的、機動的な活用
- カ. 放課後の子供たちの運動機会の不足の改善

(2) 日本国内の教育課題や教育現場の課題(働き方改革を含む)に対して、具体的な改善モデルを示すことができる学校

- ① 中学部実技教科における学習評価の改善
- ② 全体会議の機会の縮減、最小化、新規事案の校長レクチャーの徹底
- ③ メンター制度の導入による授業研修会の改善
- ④ 50 分—単位から 30 分—単位への会議、研修等時間設定
- ⑤ 言語通級指導や放課後指導など特別な対応の在り方の改善

⑥宿泊引率教員の時間外勤務制限など

⑦サービスの厳正、未然防止対策を重視したリスクマネジメント

⑧「教務主任、中学部長、複数学年主任」を「主幹教諭級教員」、「分掌統括教員」を「ミドルリーダー級教員」として位置付ける。*

*「主幹教諭級教員」、及び「ミドルリーダー級教員」に求められる職務行動⇒ 学校経営理念、及びその中に含まれた校長の意図をよく理解し、リーダーとしてまとめるべき単位グループを形成する教諭にそのことを円滑に周知徹底し、有効に推進する立場。

(3) 在外教育施設、及びタイにおける「インター校」としてふさわしいステータスが内外に示せる学校

①経年的な老朽化部分のきめ細やかなリニューアル

②掲示物のルールや、一時的に廊下等に置く備品や個人の持ち物等の指定場所等の徹底

③よくしつけられた児童生徒や、礼儀正しい教職員の姿

4月の行事予定

18日 (金)	・着任式・始業式・2~6,8,9年生登校・3時間授業・購買(配布)・保健調査票・結核問診票配付・学校・学年・学級だよ	11:25 P2-6 M2-3	★
19日 (土)	・入学式・1,7年生登校・購買(配布)・保健調査票・結核問診表配付		
20日 (日)			
21日 (月)	・3時間授業(1年)・購買(提出日)・保健調査票・結核問診表回収	11:25 P1 14:20 P2-3 15:25 P4-6 M1-3	★
22日 (火)	・4時間授業(1年)・NRT(2~9年)	13:10 P1 15:25 P2-6 M1-3	★
23日 (水)	・心電図検査(1,7年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
24日 (木)	・身体測定・視力検査(2,3,7,8,9年)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
25日 (金)	・身体測定・視力検査(1,4,5,6年)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
26日 (土)			
27日 (日)			
28日 (月)		14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3	
29日 (火)	・尿検査キット配布(全学年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
30日 (水)	・尿検査キット回収(全学年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	

NRT 学力検査について

2年生以上の児童生徒は、4月22日(火)に学力検査(NRT)を行います。前年度までの学習内容が試験範囲となります。受験科目は以下の通りです。
 2年~5年 : 国語、算数
 6年 : 国語、算数、英語
 7年~9年 : 国語、社会、数学、理科、英語
 ※詳しい内容は、別紙のお知らせをご覧ください。

学年・学級懇談会

5月7日(水)より懇談会を予定しています。各学年の詳細は、後日ご案内をします。

5月の行事予定

日 曜	児童・生徒の予定	バス時刻	
1日 (木)	・色覚検査希望調査(4,7年)(5月1~8日まで)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
2日 (金)	・全校5時間授業・学級だより配信(小)	14:20 P1-6 M1-3	★
3日 (土)			
4日 (日)	チャッタモンコン国王戴冠記念日		
5日 (月)	チャッタモンコン国王戴冠記念日振替休日		
6日 (火)	・財団主催高校進学説明会(7,8,9年生・保護者対象、午後開催)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
7日 (水)	・学級懇談会(1,2,3年)・購買(配布日)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
8日 (木)	・学級懇談会(4,5,6年)・購買(提出日)・委員会活動(小)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
9日 (金)	ブートモンコン		
10日 (土)			
11日 (日)	ヴィサーカーパーチャ		
12日 (月)	ヴィサーカーパーチャ振替休日		
13日 (火)	・学級懇談会(7,8,9年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
14日 (水)	・内科健診(1,7,8,9年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
15日 (木)	・内科健診(2,3,6年)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
16日 (金)	・内科健診(4,5年)・1年生を迎える会・学級だより配信(小)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
17日 (土)			
18日 (日)			
19日 (月)		14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3	
20日 (火)	・尿検査配布(予備日)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
21日 (水)	・尿検査回収(予備日)・購買(配布日)・大使館訪問(9年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
22日 (木)	・聴力検査(1,7,9年)・購買(提出日)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
23日 (金)	・聴力検査(2,3,5年)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
24日 (土)	・第1回授業参観	11:25 P1-6 M1-3	★
25日 (日)			
26日 (月)	・色覚検査(4,7年希望者)・実力テスト(9年)・クラブ活動	14:20 P1 15:25 P4-6 M1-3	
27日 (火)	・歯科検診(1,7,8,9年)・生徒総会	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
28日 (水)	・歯科検診(2,3年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
29日 (木)	・歯科検診(4,5,6年)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
30日 (金)	・全校5時間授業・学校・学年だより配信・学級だより配信(小,中)	14:20 P1-6 M1-3	★
31日 (土)			

健康診断について

健康診断を順次行っていきます。詳しい日程や持ち物につきましては、学級だよりや保健だより等を参考にしてください。内科健診など、お医者さんの来校される日や尿検査など、その日でなければならぬ検査もありますので、その都度確認をお願いします。

授業参観

5月24日(土)に授業参観を予定しています。詳細につきましては、後日ご案内をします。

ピックアップについて

早めの来校を避け、ピックアップ後も速やかな下校にご協力ください。また、ご兄弟がいる場合には、下校時間が遅い児童生徒の時間に合わせて来校してください。
 ※詳しい内容は、通学の手引きをご覧ください。
 【各学年の保護者のピックアップ時間】

	1年	2年	3年	4~6年	7~9年
A 全校5校時	14:10	14:10	14:10	14:15	14:20
B 月(1~3年5校時)				15:15	15:20
C 火、水(1年のみ5校時)		15:10	15:10		
D 木、金(1、2年5校時)		14:10			
E 全校3校時	11:10	11:10	11:10	11:15	11:20

バス発車時刻の見方



表示について		組み合わせ	
P1	小学部 1年生	全校バス	小学部1年生から中学部3年生まで
P2	2年生	P1-3	小学部1年生から3年生まで
P3	3年生	P4-6	小学部4年生から6年生まで
P4	4年生	P2、4、M1	小学部2年生、4年生、中学部1年生
P5	5年生		
P6	6年生		
M1	中学部 1年生	14:20 P1	小学部1年生は14時20分発のバスで下校
M2	2年生	15:25 P2-6 M1-3	小学部2年生から中学部3年生までは15時25分発のバスで下校
M3	3年生		

★は特別バスです。通常の下校バスと時刻が違います。